



第三平成園建設予定地

良好な市の財政状況の下、極端な地方切り捨ての時代を悠々と乗り切る予算

- ・第三平成園を建設する。周囲の道路も拡幅する
- ・救命救急センターを加茂市内に開設することをめざす。いかなる場合でも、県立加茂病院と吉田病院は、存続させる。産科の再開等加茂病院の充実を図る
- ・大豪雨に備え、加茂川堤防のかさ上げの工事着手をめざす。下条川も早期実施をめざす。大正川排水機場を完成
- ・加茂警察署の廃止を阻止し、守り抜く
- ・加茂大橋の橋梁は21年度末に完成する。関係の道路は半分開通したが、全通をめざす
- ・国道403号線バイパスの建設を推進する。国の直轄国道にすることをめざす
- ・高齢化の進行による医療費の爆発的増大のため、国民健康保険税を平均8.5%値上げせざるをえない
- ・20年のプレ国体と21年の新潟国体を着実に実施する
- ・小中学校の耐震補強工事を推進する
- ・かさ上げされた信濃川兩岸の堤防の上に対面通行の市道を整備し、河川敷に桃の花の公園の用地を確保する
- ・商店街近代化事業は、五番町街区をほとんど終わり、新町街区の準備に着手する
- ・ホームヘルパー70人と在宅介護料・看護料無料を堅持する
- ・スクールバス28台の日本一の体制をはじめ、高い教育施策の水準を堅持する
- ・小学校6年生までの医療費を入院完全無料、入学前の乳幼児を通院原則無料とする県内トップの水準を堅持する
- ・洪水ハザードマップを作成し、防災同報無線開設の検討を行う
- ・光ファイバーサービスが西加茂、須田、西地区、矢立から上町、下条の一部、千刈で実現した。範囲を拡大する
- ・(旧)まるよし五番町店の場所に開設した食料品スーパーと中央コミュニティセンターを円滑に運営する
- ・政府の法外な地方交付税の削減により、県も市町村も、貯金を大量に食いつぶす中で、加茂市はやむをえず好ましくない人員削減と大幅な経費削減を行いつつ、しかし、福祉、産業支援、補助金等の予算は、一切削減しない
- ・日本一の福祉と児童福祉のまちを堅持する
- ・日本一の健康施策のまちを堅持する。健診をしっかりと行う
- ・日本一商工業が守られているまちを堅持する
- ・日本一農業が守られているまちを堅持する
- ・日本一自然環境が守られているまちを堅持する
- ・労働界と定期協議を行いながら、全力をあげて支援する
- ・県下20市中最低クラスの保育料を堅持する
- ・妊産婦医療費の原則無料を堅持し、不妊治療と妊婦健康診査を支援する
- ・根古屋中央線の拡幅事業を一気に進め、平成20年度には本量寺大門通りに到達する(まちづくり交付金事業)
- ・須田の広域農道の工事を進める
- ・大谷、元狭口、長福寺、西山等に携帯電話が通じた。上土倉、上黒水、高柳、小乙、上下条、下条川ダムへと通話範囲を広げて行く
- ・日本有数の体操トレーニングセンターと市営サッカー場を円滑に運営する
- ・「加茂美人の湯」を豊かに運営する
- ・たんすを中心に木工業の国内販路開拓を推進するとともに、海外販路も開拓する
- ・加茂市の奨学資金を十分に提供する
- ・市民バスの運行を十分に行う
- ・冬鳥越スキーガーデンのリフト3基を運行し、2,700本のバラ園と日本一の花時計を充実し、菊花展も行う
- ・若宮公園の整備を推進し、二万年前旧石器公園を円滑に運営する
- ・交通安全施設の整備を大幅に進める
- ・温水プールの優れたコーチによるスイミングスクールを発展させる
- ・中小企業小口融資(200万円無担保・無保証人)を堅持し、中小企業経営安定資金融資等を最大限に実施する
国の資金繰り円滑化借換保証制度をしっかりと支援する
- ・企業誘致に努め、誘致した大野精工(株)等を大切に、支援する
- ・下条と高柳の圃場整備を推進する
- ・消雪パイプの井戸の掘り直し事業を推進する
- ・下水道の整備は、財政が許す最大規模で推進する
- ・県下20市中最低の水道料金を堅持する。西山、上・中大谷に整備した上水道を円滑に運営する
- ・国・県の資金を大量に導入して、豊かな市政を運営する

平成20年度当初予算概要 目次

I	平成20年度当初予算編成について	1
	1 予算編成方針	1
II	平成20年度当初予算歳入歳出の概要	5
	1 概要	5
	歳入予算の構成比、歳出予算の構成比	6
	2 歳入予算の概要	7
	3 歳出予算の概要	8
	4 主要事業一覧	
	「福祉・健康・市民サービス関係」	10
	「農業・林業・商工業・観光関係」	13
	「道路・河川・公園・住宅関係」	16
	「教育・文化・体育関係」	18
	「環境・衛生・消防・上水道・下水道関係」	21
	特別会計の概要	22
	国民健康保険特別会計	22
	老人保健特別会計	22
	後期高齢者医療特別会計	22
	宅地造成事業特別会計	22
	下水道事業特別会計	22
	介護保険特別会計	23
	在宅介護サービス事業特別会計	23
	水道事業会計の概要	24
III	資料	
	一般会計 歳入款別一覧表（対前年比較）	25
	歳出款別一覧表（対前年比較）	26
	性質別経費一覧表	27

I 平成20年度当初予算編成について

1 予算編成方針

- 1 第三平成園を建設する。周囲の道路も拡幅する。
- 2 建設中の国道403号線バイパス沿いの下条地内に加茂病院を移転改築し、そこに救命救急センターを開設することをめざす。いかなる場合でも、県立加茂病院と吉田病院は、存続させる。産科の再開等加茂病院の充実を図る。
- 3 大豪雨に備え、加茂川堤防のかさ上げの工事着手をめざす。下条川堤防のかさ上げの早期実施をめざす。大正川の川口の排水機場建設を完成する。
- 4 加茂警察署の廃止を阻止し、守り抜く。
- 5 加茂大橋の橋梁は21年度末に完成する。関係の道路は半分開通したが、全通をめざす。
- 6 国道403号線バイパスの建設を推進する。国の直轄国道にすることをめざす。
- 7 高齢化の進行による医療費の爆発的増大のため、国民健康保険税を平均8.5%値上げせざるをえない。
- 8 20年のプレ国体と21年の新潟国体を着実に実施する。
- 9 小中学校の耐震補強工事を推進する。
- 10 かさ上げされた信濃川両岸の堤防の上に対面通行の市道を整備し、河川敷に桃の花の公園の用地を確保する。
- 11 商店街近代化事業は、五番町街区をほとんど終わり、新町街区の準備に着手する。
- 12 ホームヘルパー70人と在宅介護料・看護料無料を堅持する。
- 13 スクールバス28台の日本一の体制をはじめ、高い教育施策の水準を堅持する。
- 14 小学校6年生までの医療費を入院完全無料、入学前の乳幼児を通院原則無料とする県内トップの水準を堅持する。
- 15 洪水ハザードマップを作成し、防災同報無線開設の検討を行う。
- 16 インターネットの光ファイバーサービスが西加茂、須田、西地区、矢立から上町、下条の一部、千刈で実現した。さらにその範囲を拡大する。
- 17 (旧)まるよし五番町店の場所に開設した食料品スーパーと風呂付き中央コミュニティセンターを円滑に運営する。
- 18 すべての加茂市民が粟ヶ岳の水が飲めるようになった水道を円滑に運営する。
- 19 下げ止まったが、なお、政府による法外な地方交付税の削減により、県も市町村も、まともな予算編成ができず、貯金を大量に食いつぶす中で、加茂市はやむをえず極めて好ましくない人員削減と大幅な経費削減を行いつつ、しかし、福祉、商工業支援、農業支援、諸団体等に対する補助金等、市民の皆様に直接関係する予算は、一切削減しない。
- 20 女性が安心して子どもを産み育てることができる加茂市をつくるため、全力を尽くす。
- 21 日本一の福祉と児童福祉のまちを堅持する。
- 22 日本一の健康施策のまちを堅持する。健診をしっかりと行う。前立腺がん検診も、心電図も、実施する。

- 23 日本一商工業が守られているまちを堅持する。
- 24 日本一農業が守られているまちを堅持する。
- 25 日本一自然環境が守られているまちを堅持する。
- 26 労働界と定期協議を行いながら、全力をあげて支援する。
- 27 県下20市中最低クラスの保育料を堅持する。
- 28 県下20市中最低クラスの介護保険料を堅持する。
- 29 不妊治療を支援する。妊婦健康診査を無料とする回数の5回を堅持する。
- 30 サラ金等に対する対策として、消費生活相談窓口をしっかりと運営する。
- 31 根古屋中央線の拡幅事業を一気に進め、平成20年度には本量寺大門通りに到達する(まちづくり交付金事業)。
- 32 須田の広域農道の工事を進める。
- 33 七谷の大谷や元狭口、長福寺、西山等に携帯電話が通ずるようになった。さらに上土倉、上黒水、高柳、小乙、上下条、下条川ダムへと通話可能範囲を広げて行く。
- 34 テレビ共同受信施設のデジタル化対応工事の完了をめざす。
- 35 21年の新潟国体をめざし、建設した日本有数の体操トレーニングセンターを円滑に運営する。
- 36 建設した市営サッカー場をさらに充実し、円滑に運営する。
- 37 「加茂美人の湯」を豊かに運営する。
- 38 たんすを中心に木工業の国内販路開拓を推進するとともに、海外販路も開拓する。
- 39 加茂市の奨学資金を十分に提供する。
- 40 市民バスの運行を十分に行う。
- 41 冬鳥越スキーガーデンのリフト3基を運行し、2,700本のバラ園と日本一の花時計を充実し、菊花展も行う。
- 42 七谷の大谷に開設した二万年前旧石器公園を円滑に運営する。
- 43 交通安全施設の整備を大幅に進める。
- 44 温水プールの優れたコーチによるスイミングスクールを発展させる。
- 45 中小企業小口融資(200万円無担保・無保証人)を堅持し、中小企業経営安定資金融資等を最大限に実施する。国の資金繰り円滑化借換保証制度をしっかりと支援する。
- 46 企業誘致に努め、誘致した大野精工(株)等を大切にし、支援する。
- 47 下条と高柳の圃場整備を推進する。
- 48 消雪パイプの井戸の掘り直し事業を推進する。
- 49 下水道の整備は、財政が許す最大規模で推進する。
- 50 県下20市中最低の水道料金を堅持する。西山、上・中大谷に整備した上水道を円滑に運営する。
- 51 国・県の資金を大量に導入して、豊かな市政を運営する。
- 52 旅券発給業務を円滑に行う。
- 53 障害者自立支援法の施行に伴う事業を充実させる。
- 54 後期高齢者医療広域連合が的確に運営されるよう全力を尽くす。
- 55 デイサービスとショートステイを十分提供する。

- 56 妊産婦の医療費原則無料を堅持する。
- 57 第三子以後のお子様誕生祝金十万円を贈呈する。
- 58 好評の6つのコミュニティセンターと、かも川荘、ゆきつばき荘、並びにいわゆる「百円風呂」を快適に運営する。
- 59 須田中央公園内の「憩いと遊びの広場」の施設、上条の「乳幼児あそびの広場」の施設をともに快適に運営する。
- 60 知的障害者通所施設「雪椿の舎（いえ）」を支援し、通所バスを円滑に運営する。
- 61 知的障害者援護施設の建設を常に念頭に置く。
- 62 私立保育園をしっかりと支援する。
- 63 児童館をしっかりと運営する。
- 64 チャイルドシート購入2割補助を継続する。
- 65 公立保育園の園児バスを円滑に運営する。
- 66 65歳以上の方々の無料インフルエンザ予防接種を継続する。
- 67 国民健康保険加入者の人間ドック健診料の約7割を補助する（年齢も「30歳以上」に拡大している）。
- 68 学校インターネットのシステムの活用を進め、光ファイバーの導入等さらなる充実を図る。
- 69 小中学校の給食のお米をすべて加茂産のコシヒカリとする制度を継続する。
- 70 スクールバスの運行の日本一の体制を堅持し、障害のあるお子様のためのスクールバスの運行にも万全を期する。
- 71 加茂西小学校の建て替えを常に念頭に置く。
- 72 育成会、スポーツ少年団をしっかりと支援する。
- 73 ボーイスカウトおよびガールスカウトをしっかりと支援する。
- 74 文化および体育の充実を期する。
- 75 「加茂川ブルース」（美川憲一）が全国版になったので、さらに全国に広める。
- 76 新たな加茂市史の編さん作業を進める。今年度は、資料編（考古）の刊行の準備を行う。
- 77 加茂市指定文化財を保護する。
- 78 消防の充実に努め、消防団員の皆様を高く処遇する。
- 79 2台の高規格救急車を有効に運行する。
- 80 消防の災害救命ボート2艘を運行する。
- 81 小京都加茂市の自然の行き過ぎた破壊を防止する。
- 82 大改修した加茂市・田上町消防衛生組合のごみ焼却炉をしっかりと運営するとともに、ごみ問題には常に的確に対応する。
- 83 加茂市・田上町消防衛生組合の焼却炉の灰の処理場の近代化を進める。
- 84 加茂川の中に生えている木を切る。
- 85 若宮公園を整備する。
- 86 加茂山公園、粟ヶ岳県民休養地、下条川ダム公園等を豊かに維持運営する。
- 87 下条川ダムの入漁料無料を継続し、加茂市の放流量2トンを維持し、日本有数のヘラブナ釣りの名所として大切にする。

- 88 加茂川漁協に対する支援に力を入れつつ、加茂川での鮎や鮭等特定の魚以外の入漁料を無料とし、子どもたちのサシ網漁も多くの場所で行える態勢を維持する。
- 89 小京都加茂市全体を憩いの場として整備する。
- 90 「小京都加茂のハイキングコース」を編さんしつつ、コースを整備する。
- 91 加茂美人の湯の運営にあわせて、粟ヶ岳登山を支援する。
- 92 市民農園の開設について検討する。
- 93 加茂市のパソコン化・インターネット化を推進する。
- 94 商工業を懸命に支援して、その繁栄を図る。
- 95 各業界を強力に支援する。
- 96 商店街を守り抜く。
- 97 マイホーム支援資金の金利1.8%を極力維持する。また、加茂市に本店を有する建築業者に発注した場合の金利は、極力1.4%とする（いずれも固定金利）。
- 98 無傷で存続させることができた株式会社日立ニコトランスミッション（旧株新潟鐵工所加茂工場）と存続させることができた株式会社丸五技研等並びにこれらの下請け・孫請け企業を支援する。
- 99 失業者の救済に全力を尽くし、やむを得ざる場合は、生活保護をもって、対応する。
- 100 「桐・松の苗を植え育てる運動」をさらに推進する。
- 101 4割もの減反で未曾有の苦難の中にある加茂市農業を守るため、引き続き農機具購入費補助等の施策を推進する。補助率は、平成19年度と同様とする。即ち、20%とするが、全く減反しなかった方は15%とし、減反した率に応じて補助率を決めるものとする。
- 102 林道今滝冬鳥越線の整備に全力を尽くし、その他の林道の整備も着実に推進する。
- 103 加茂市の山にバイオテクノロジーによる、松くい虫に強い松を植える。
- 104 家畜堆肥処理施設の建設については、常に着手の機をうかがう。
- 105 廣円寺裏の危険箇所の大規模改修工事が終了したので、そこに雪椿を植えて行く。
- 106 大谷の県道出戸村松線の拡幅整備を引き続き推進する。
- 107 天神林上条線（若宮町～長福寺間）の建設を促進する。
- 108 八幡猿毛線をさらに上（かみ）へ向かって延長したが、プレ国体と新潟国体で有効に利用する。
- 109 下条地域内の県道天神林上条線は、拡幅できるところを拡幅する。
- 110 稲荷面横線の整備を進める。
- 111 黒水・土倉線のさらなる整備を常に念頭に置く。
- 112 大正川の国道403号線下拡幅工事が完了し、上流の家屋の浸水の危険は大幅に減ったが、さらに上流の拡幅を県に要請する。また、前述のとおり、大正川の川口の排水機場の建設を完了する。
- 113 上記のほか、市民の皆様の御要望をすべて実現することを目標として、各般にわたり、積極的に施策を進める。ただし、極端な地方切り捨ての時代なので、今までよりは、工事等が完了するまでに時間がかかることがある。

II 平成20年度当初予算歳入歳出の概要

1 概要

(単位：千円)

区 分	予 算 額	左 の 財 源 内 訳	
		特 定 財 源	一 般 財 源
平成20年度当初	13,099,000	5,274,232	7,824,768
平成19年度当初	13,433,000	5,401,317	8,031,683
比 較	予 算 額	△ 127,085	△ 206,915
	対前年伸率	△ 2.4%	△ 2.6%

※ 予算額のうち特殊要因の借換債 84,900千円を除いた予算額は、13,014,100千円で前年度予算額から特殊要因の借換債 137,800千円を除いた予算額13,295,200千円との比較では、前年比△ 281,100千円(△ 2.1%)である。

財政構造 経常収支比率 100.2% (前年度当初 103.4%)
 公債費比率 15.4% (" 16.9%)
 起債制限比率 10.7% (" 11.9%) 単年度
 実質公債費比率 16.1% (前年度見込 17.1%) 単年度
 市債残高 115億円 (前年度末見込 119億円)
 うち加茂市負担分 45億円 (" 48億円)

参考 一般会計当初予算額の推移

(単位：千円)

区 分	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
予 算 額	13,397,000	14,020,000	12,870,000	13,356,000	13,433,000	13,099,000
対前年伸率	△ 7.0%	4.7%	△ 8.2%	3.8%	0.6%	△ 2.5%
(借換債を除いた場合)	13,397,000	13,552,300	12,828,324	13,356,000	13,295,200	13,014,100
(対前年伸率)	△ 7.0%	1.2%	△ 5.3%	4.1%	△ 0.5%	△ 2.1%

会計別当初予算額の推移

(単位：千円、%)

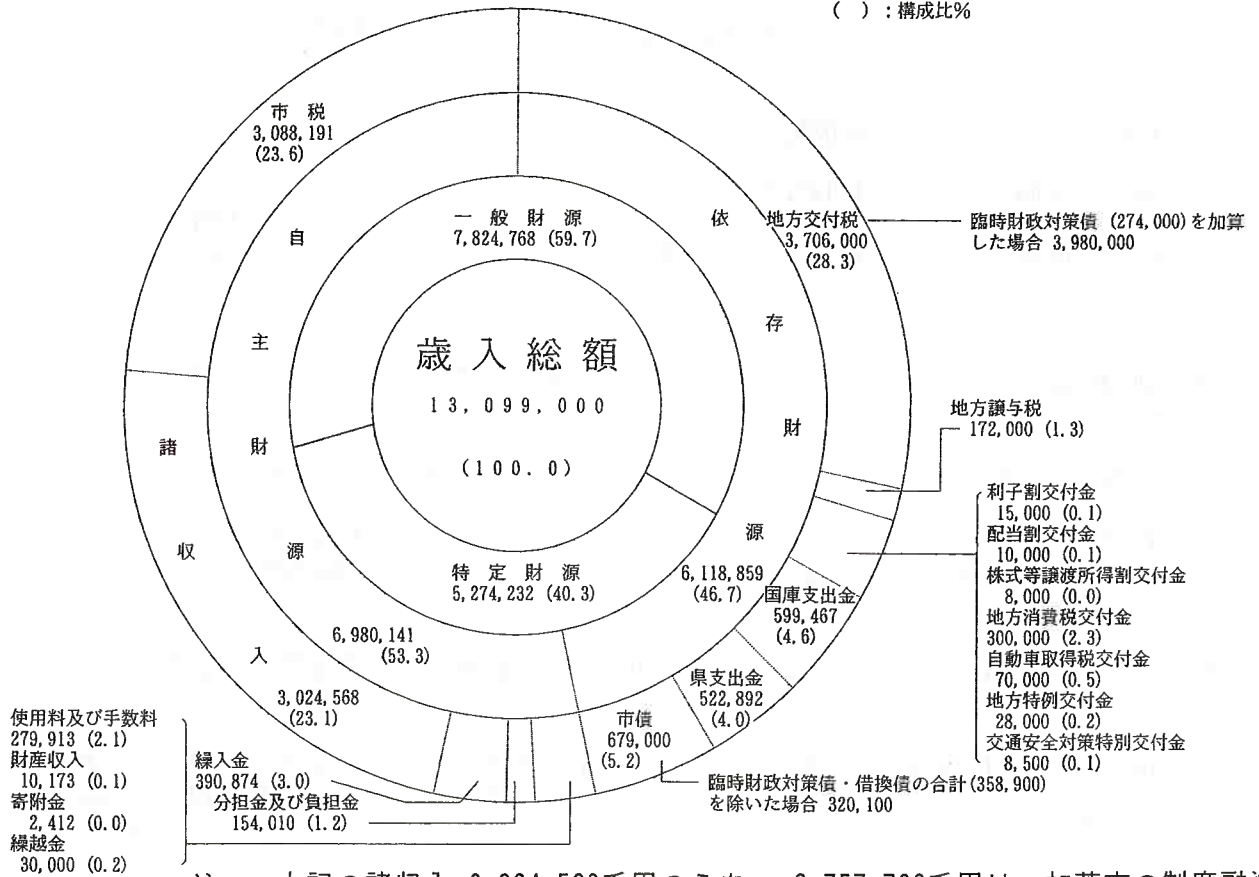
区 分	平成18年度	伸 率	平成19年度	伸 率	平成20年度	伸 率
一 般 会 計	13,356,000	3.8	13,433,000	0.6	13,099,000	△ 2.5
(借換債を除いた場合)	13,356,000	4.1	13,295,200	△ 0.5	13,014,100	△ 2.1
国民健康保険特別会計	2,833,288	9.6	3,028,301	6.9	3,033,883	0.2
(保険財政共同安定化事業拠出金を除いた場合)	2,833,288	9.6	2,762,966	△ 2.5	2,704,902	△ 2.1
老人保健特別会計	3,032,395	△ 0.5	3,043,550	0.4	355,108	△ 88.3
後期高齢者医療特別会計	—	—	—	—	297,053	皆増
宅地造成事業特別会計	351,047	△ 4.8	350,984	0.0	350,064	△ 0.3
下水道事業特別会計	2,015,535	△ 1.3	2,627,143	30.3	2,624,915	△ 0.1
(借換債等を除いた場合)	1,573,835	△ 6.6	1,557,343	△ 1.0	1,526,115	△ 2.0
介護保険特別会計	1,978,255	7.7	2,041,436	3.2	2,109,765	3.3
在宅介護サービス事業特別会計	459,889	8.3	448,777	△ 2.4	469,522	4.6
合 計	24,026,409	3.7	24,973,191	3.9	22,339,310	△ 10.5
(借換債等を除いた場合)	23,584,709	3.5	23,500,256	△ 0.4	20,826,629	△ 11.4

※ 国民健康保険特別会計の予算額のうち特殊要因の保険財政共同安定化事業拠出金 328,981千円は、高額な医療費について各市町村間で負担調整するものであり、歳入・歳出同額計上している。この拠出金を除いた予算額は、2,704,902千円で、前年度予算額 2,762,966千円との比較では、前年比△ 58,064千円(△ 2.1%)である。

※ 下水道事業特別会計の予算額のうち特殊要因の借換債 713,000千円、資本費平準化債 298,800千円、下水道事業債(特別措置分) 87,000千円を除いた予算額は、1,526,115千円で前年度予算額 1,557,343千円との比較では、前年比△ 31,228千円(△ 2.0%)である。

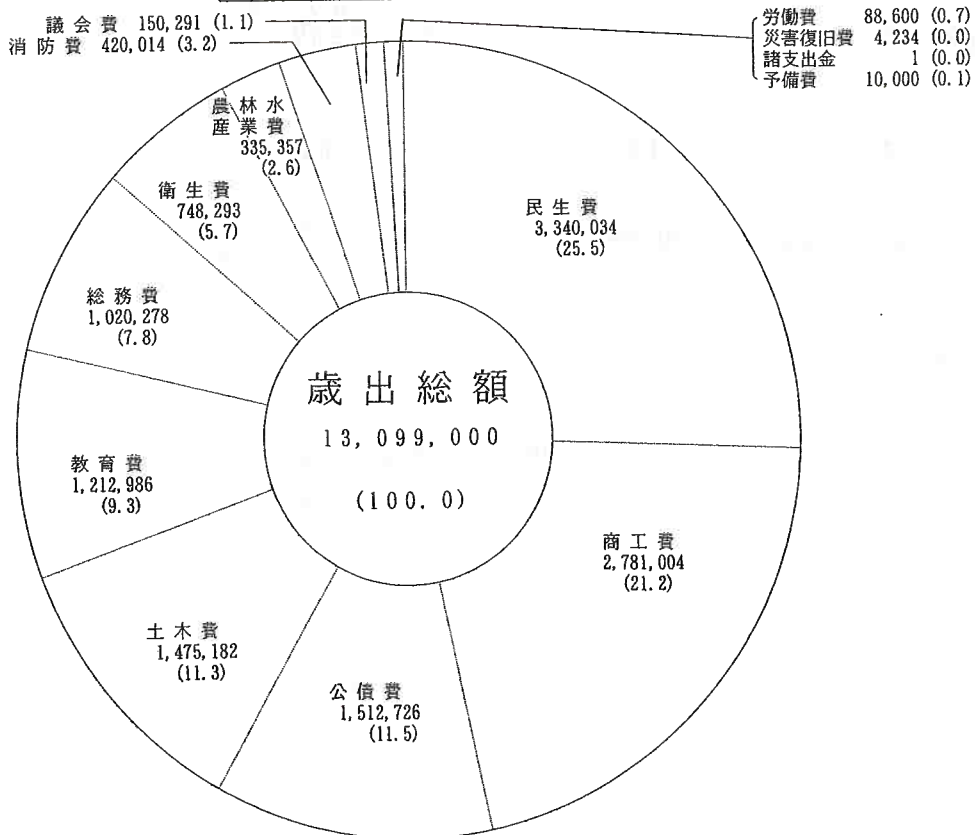
歳入予算の構成比

単位：千円
()：構成比%



注 上記の諸収入 3,024,568千円のうち、2,757,786千円は、加茂市の制度融資の利子補給のための預託金とするため、市が金融機関等から一時借入するものである。これを除くと、加茂市の実質的な予算総額は、10,341,214千円となる。
 また、諸収入は、266,782千円(2.6%)となり、自主財源は、4,222,355千円となる。この結果、自主財源の構成比は、40.8%となり、依存財源は59.2%となる。

歳出予算の構成比



2 歳入予算の概要

① 市 税

(19年度収入額及び地方財政対策の概要等を考慮して計上)

・市税総額	3,088,191 千円	19年度当初	3,157,020 千円	比	2.2%減
うち					
市民税(個人)	1,175,133 千円	"	1,154,158 千円	比	1.8%増
市民税(法人)	239,554 千円	"	319,092 千円	比	24.9%減
固定資産税	1,302,715 千円	"	1,307,331 千円	比	0.4%減

② 地方譲与税

(19年度収入額及び地方財政対策の概要等を考慮して計上)

・地方譲与税総額	172,000 千円	19年度当初	172,000 千円	比	0.0%
うち					
自動車重量譲与税	125,000 千円	"	125,000 千円	比	0.0%
地方道路譲与税	47,000 千円	"	47,000 千円	比	0.0%

③ 地方特例交付金

(19年度収入額及び地方財政対策の概要等を考慮して計上)

・地方特例交付金総額	28,000 千円	19年度当初 (確定)	30,000 千円 19,173 千円	比	6.7%減
------------	-----------	----------------	------------------------	---	-------

④ 地方交付税

(地方財政対策の概要等により推計)

・地方交付税総額	3,706,000 千円	19年度当初	3,536,000 千円	比	4.8%増
(臨時財政対策債を加算した場合)	3,980,000 千円	"	3,827,000 千円	比	4.0%増
うち					
普通交付税	3,202,000 千円	" (確定)	3,032,000 千円 3,055,279 千円	比	5.6%増
特別交付税	504,000 千円	19年度当初	504,000 千円	比	0.0%

⑤ 地方消費税交付金

(19年度収入額を考慮して計上)

・地方消費税交付金総額	300,000 千円	19年度当初 (確定)	310,000 千円 286,683 千円	比	3.2%減
-------------	------------	----------------	--------------------------	---	-------

⑥ 使用料及び手数料

・使用料総額	250,023 千円	19年度当初	249,223 千円	比	0.3%増
・手数料総額	29,890 千円	"	31,181 千円	比	4.1%減

⑦ 国・県支出金

・国庫支出金総額	599,467 千円	19年度当初	578,929 千円	比	3.5%増
・県支出金総額	522,892 千円	"	495,602 千円	比	5.5%増

⑧ 繰入金

・繰入金総額	390,874 千円	19年度当初	596,097 千円	比	34.4%減
うち主な基金繰入金					
ふるさと創生事業基金	165,000 千円	〃	127,900 千円	比	29.0%増
社会福祉事業基金	89,400 千円	〃	89,200 千円	比	0.2%増
水と緑の環境づくり基金	38,000 千円	〃	8,000 千円	比	375.0%増

⑨ 諸収入

・諸収入総額	3,024,568 千円	19年度当初	3,046,668 千円	比	0.7%減
うち					
預託金元利収入 (金融機関等から一時借入)	2,757,786 千円	〃	2,766,620 千円	比	0.3%減

⑩ 市債

・市債総額	679,000 千円	19年度当初	905,400 千円	比	25.0%減
内訳					
臨時財政対策債・借換債を除く市債	320,100 千円	〃	476,600 千円	比	32.8%減
臨時財政対策債	274,000 千円	〃	291,000 千円	比	5.8%減
借換債	84,900 千円	〃	137,800 千円	比	38.4%減
うち主な市債					
衛生債	20,800 千円	〃	67,300 千円	比	69.1%減
農林水産業債	54,200 千円	〃	65,300 千円	比	17.0%減
土木債	89,400 千円	〃	142,900 千円	比	37.4%減
臨時財政対策債	274,000 千円	〃	291,000 千円	比	5.8%減
退職手当債	117,300 千円	〃	175,000 千円	比	33.0%減
借換債	84,900 千円	〃	137,800 千円	比	38.4%減

3 歳出予算の概要

施策の大綱

- 福祉・健康・市民サービス関係（健康で温かい心のかよいあうまちづくり）
- 農業・林業・商工業・観光関係（各分野の産業が一体となって発展するまちづくり）
- 道路・河川・公園・住宅関係（自然に恵まれ潤いとゆとりのあるまちづくり）
- 教育・文化・体育関係（教育が充実し、文化・体育活動が盛んなまちづくり）
- 環境・衛生・消防・上水道・下水道関係（安全で快適な暮らしよいまちづくり）

投資的経費……公共事業の導入に当たっては緊急性、補助率及び国の財政支援率等を勘案し計上。施設建設事業は、整備水準及び現施設の状況を検討し、緊急性を考慮して調整。

- 投資的経費総額 H19 当初 565,757 千円 → H20 499,236 千円
(20.0% 減) (11.8% 減)

○ 普通建設事業	H 1 9 当初	561,523 千円	—————→	H 2 0	495,002 千円
		(20.1% 減)			(11.8% 減)
うち					
┌ 補助事業	H 1 9 当初	253,734 千円	—————→	H 2 0	206,798 千円
		(24.0% 減)			(18.5% 減)
└ 単独事業	H 1 9 当初	307,789 千円	—————→	H 2 0	288,204 千円
		(16.6% 減)			(6.4% 減)

〔主な建設事業〕

平成 2 0 年度予算額

特別養護老人ホーム第三平成園建設事業	30,000 千円
費補助金	
広域農道整備事業	16,286 千円
ほ場整備事業(吉津川地区・高柳地区)	36,128 千円
林道布施谷長福寺線開設事業	22,493 千円
まちづくり交付金事業	120,030 千円
仲町以東街路事業費負担金	12,800 千円
若宮公園整備事業	30,000 千円

消費的経費	人件費	平成19年10月1日職員数に基づき調整
	物件費	経費の効率的運用を前提に調整
	維持補修費	施設の現況及び整備計画との関連等検討を加え調整
	扶助費等	原則として、国県の補助単価等により対象者の増減を見込み調整
	補助費	市単補助金については、それぞれ重要なものであるため減額しない
貸付金		資金需要の見通し、貸付による事業効果等について検討を加え、調整
その他の行政経費		原則として、H19年度当初予算の範囲内で調整

○ 義務的経費

(単位：千円、%)

区 分	H 1 9			H 2 0			増 減 額 H20 - H19
	予 算 額	伸率%	構成比%	予 算 額	伸率%	構成比%	
人 件 費	2,483,336	3.2	18.5	2,366,323	△ 4.7	18.1	△ 117,013
扶 助 費	1,244,872	1.7	9.3	1,283,070	3.1	9.8	38,198
公 債 費	1,627,655	6.0	12.1	1,512,685	△ 7.1	11.5	△ 114,970
┌ 借換債分を除く公債費	1,489,855	△ 3.0	11.1	1,427,785	△ 4.2	10.9	△ 62,070
└ 借換債分	137,800	皆増	1.0	84,900	△38.4	0.6	△ 52,900
計	5,355,863	3.7	39.9	5,162,078	△ 3.6	39.4	△ 193,785
┌ 借換債分を除いた計	5,218,063	1.0	38.8	5,077,178	△ 2.7	38.8	△ 140,885

主要事業一覧

☆は新規事業

一般財源欄中()書きは、ふるさと創生事業基金等を充当 (単位：千円)

主 な 事 業 名	事 業 費	一 般 財 源	摘 要
福祉・健康・市民サービス関係 (健康で温かい心のかよいあうまちづくり)			
・養護老人ホーム措置費	16,187	12,883	・桜花寮、☆ひとみ園
・訪問看護利用料助成事業費	3,732	3,732	・訪問看護利用料を助成
・ホームヘルプサービス利用料助成事業費	34,827	34,780	・ホームヘルプサービス利用料を全額助成
☆訪問リハビリテーション利用料助成事業費	270	270	・訪問リハビリテーション利用料を助成
・介護保険特別会計繰出金	294,887	294,887	・介護保険特別会計繰出金
・市民バス運行事業費	54,219	33,934	・天神林・川西・山島地区及び七谷地区へ市民バスを運行 40,562 ☆須田地区へ市民バスを運行 13,657
・在宅家族介護支援事業費	23,000	23,000	・在宅で家族の介護の必要な方に対して、年額60,000円の手当を支給
・市社会福祉協議会補助金	28,541	41 (28,500)	・市社会福祉協議会補助金 人件費補助 18,690 おむつ支給 6,368 タクシー利用券 配食サービス マイクロバス運営事業
☆保護司会県大会地元開催助成金	211	211	・保護司会県大会地元開催経費への助成金
・国民健康保険特別会計繰出金	189,209	114,716	・国民健康保険特別会計繰出金
・心身障害者福祉費	90,463	40,853	・知的障害者施設整備事業費 十字園改築事業補助金 ・中越福祉事務組合負担金 8,803 ・障害者住宅整備資金貸付金 10,000 ・障害者住宅整備補助事業費 ・特別障害者手当等給付費 21,818 ・重度心身障害者医療費助成事業費 46,687
・障害者自立支援法施行に伴う事業費	162,842	53,404	・雪椿の舎運営費補助金 13,956 ・障害者介護給付費等支給審査費 ・居宅介護(ホームヘルプ)給付費 6,300 ・生活介護給付費 ・児童デイサービス給付費 ・短期入所(ショートステイ)給付費 ・施設入所等支援給付費 104,487 第二平成園、いからの里ほか ・知的障害者共同生活援助(グループホーム)給付費 ・自立支援医療(更生医療)給付費 9,245 ・障害者(児)補装具費 ・コミュニケーション等支援事業費 手話通訳者派遣事業等 加茂ともしびの会補助金 ・障害者(児)日常生活用具給付費

主要事業一覧

☆は新規事業

一般財源欄中()書きは、ふるさと創生事業基金等を充当 (単位：千円)

主 な 事 業 名	事 業 費	一 般 財 源	摘 要
・知的障害者施設調査費	100	100	・移動支援事業費(雪椿の舎送迎バス運行費) ・移動支援事業費(ホームヘルプ) ・日中一時支援事業費 ・地域活動支援センター事業費(やまびこ作業所運営費) ・精神障害者共同生活援助(グループホーム)
・老人福祉費	514,284	407,847 (60,900)	・知的障害者施設調査費 ・老人クラブ補助金等 ・敬老会事業費 10,478 ・ねたきり老人寝具等貸与事業費 ・日常生活用具給付費 ・高齢者在宅生活支援事業費補助金 ・緊急通報体制整備事業費 5,822 ・ゆきつばき荘・かも川荘管理費 19,877 ・さくら福祉保健事務組合負担金 ・高齢者住宅整備資金貸付金 20,000 ・高齢者住宅整備補助事業費 ・後期高齢者医療広域連合事業費 270,544 ☆後期高齢者医療特別会計繰出金 80,415 ・老人福祉施設整備費 ・平成園借入償還金助成補助金13,839 ・あじさいの里借入償還金助成補助金 ・しなの園借入償還金助成補助金 ・第二平成園借入償還金助成補助金 28,992 ・うらだての里借入償還金助成補助金 8,481 ・金婚を祝う会事業費 ・老人医療費助成事業費 ・老人保健特別会計繰出金 29,865
・コミュニティセンター管理費	96,365	76,048	・下条・七谷・中央・須田・上条・上町各コミュニティセンター管理費
☆特別養護老人ホーム第三平成園建設事業費	30,000	30,000	・特別養護老人ホーム第三平成園建設事業費補助金
・市民福祉交流センター費	160,412	28,557	・市民福祉交流センター「加茂美人の湯」運営費
・市民サービスセンター費	4,002	4,002	・市民サービスセンターの管理、併せて土曜開庁の実施
・市民サービスコーナー費	882	882	・下条・七谷・須田の各コミュニティセンターにおいて戸籍・住民票・印鑑証明・税関係証明書の交付を実施
・旅券発給業務費	519	0	・一般旅券発給業務の実施
・情報政策費	3,536	3,536	・インターネット等を通して、市及び地域の情報化を推進 ・光ファイバーサービスを拡大するための調査費 10 ☆携帯電話エリアを拡大するための調査費 10 ☆テレビ共同受信施設の地上デジタル化調査費 10

主要事業一覧

☆は新規事業

一般財源欄中()書きは、ふるさと創生事業基金等を充当 (単位：千円)

主 な 事 業 名	事 業 費	一 般 財 源	摘 要
☆市庁舎改装費	700	700	・ レストラン棟に喫煙室を設置
☆地方公営企業等金融機構出資金	2,900	300	・ 地方公営企業等金融機構への出資金
・ コミュニティ推進費	3,241	741	・ はつらつコミュニティ活動補助金等 ・ (財)自治総合センターコミュニティ助成事業補助金
・ 児童福祉費(人件費含)	1,218,719	646,787	・ 家庭児童相談室運営費 ・ 心身障害者扶養共済費 ・ 児童手当給付費 209,105 ・ 児童扶養手当給付費 83,577 ・ 誕生祝金 第3子から1人10万円 ・ 子ども(旧乳幼児)医療費助成事業費(県補助名称変更による)42,204 ・ ひとり親家庭等医療費助成事業費 13,122 ・ 公立保育所運営費 379,765 ・ 園児バス運営費(天神林保育園を除く6園) (9,031) ・ 私立認可保育所費 445,627 ・ 私立保育所借入償還金助成補助金
・ 乳幼児あそびの広場管理費	289	289	・ 上条コミュニティセンター隣にある「乳幼児あそびの広場」の管理費
・ 地域子育て支援センター事業費	5,200	1,850	・ 「乳幼児あそびの広場」と須田中央公園内の「憩いと遊びの広場」で実施
・ 児童館運営費	10,251	5,315	・ 児童館運営費
・ 生活保護費(人件費含)	251,289	79,503	・ 扶助費等 ☆中国残留邦人生活支援給付金
・ シルバー人材センター費	15,800	15,800	・ シルバー人材センター運営費補助金
・ 勤労者福祉費補助金	500	500	・ 連合県央地域協議会加茂支部及び加茂地区労センター補助金
・ 加茂病院移転改築・救命救急センター開設調査費	100	100	・ 加茂病院移転改築・救命救急センター開設調査費
・ 加茂病院充実のための調査費	30	30	・ 加茂病院充実のための調査費
・ 健康づくり推進事業費	1,232	1,232	・ 健康カレンダーの作成等
・ 母子衛生費	12,621	12,423	・ 助産師訪問指導等 ・ 妊婦乳幼児健康診査等 乳児健康診査(3~4カ月) 1歳6カ月児健康診査 歯科健診(1.6、2、2.6、3歳児) 3歳児健康診査 妊婦健康診査(一般、精密等) 療育教室等
・ 母子健康センター運営費	1,533	1,529	・ 母子健康センター運営費
・ 妊産婦医療費助成事業費	5,019	5,019	・ 妊産婦医療費助成事業費

主要事業一覧

☆は新規事業

一般財源欄中()書きは、ふるさと創生事業基金等を充当 (単位：千円)

主な事業名	事業費	一般財源	摘要
・不妊治療助成事業費	1,000	1,000	・不妊治療に要する経費を助成 1年度あたり上限10万円を助成
・血液対策費	707	707	・献血者の新規拡大等
・精神衛生費	1,944	1,944	・精神障害者医療費助成事業費
・保健事業費	65,756	47,155	・健康診査 62,801 心電図検査の全員実施 (4,360) ☆特定保健指導事業 ・健康増進事業 ・歯科保健対策事業・骨髄バンク事業
・機能訓練事業費	2,304	1,587	・機能訓練教室の実施 ・機能訓練センター運営費
・感染症予防費	132	44	・感染症予防費
・予防接種事業費	42,849	42,849	・各種予防接種事業 65歳以上のインフルエンザ予防 接種の無料実施 (23,649) ☆麻しん・風しん混合ワクチンを 中学1年生・高校3年生に平成20 年度から5ヶ年間実施 (5,461)
・結核予防事業費	1,837	1,837	・結核予防事業
農業・林業・商工業・観光関係 (各分野の産業が一体となって発展するまちづくり)			
・担い手農地集積事業費	200	200	・農地の利用権を設定した農地の出し 手に助成
・生産調整推進対策事業費	13,335	12,055	・生産調整推進対策助成補助金等
・農業用機械購入費等補助金	70,945	70,945	・農業用機械購入に対して、経費の20 %を補助(うち5%は、前年度減反 達成率をかけた補助率を積算)
・農業まつり開催費	500	500	・農協と市が共催して実施する農業ま つりへの負担金
☆園芸生産条件整備事業費補助金	3,958	516	・山島果樹生産組合が園芸の生産拡大 及び産地の体質強化のため実施する 基盤整備事業等に対する補助金
・果樹共済加入促進事業費	1,038	1,038	・果樹共済掛金の20%を補助
・環境保全型農業推進事業費補助 金	1,200	1,200	・果樹の効率的防除を実施
・農業振興費	1,926	1,926	・くだもの広場管理費 ・市民農園調査費等 ☆全国モモ研究大会開催事業費補助金
・白根郷地区附帯県営農地防災 事業費負担金 H20県事業費 370,000	2,534	334	・須田、白根郷地域の湛水解消のため 国営総合農地防災事業の附帯事業と して実施 事業主体=県 負担割合(ガイドライン) 7.0% 受益者面積割合 8.3%

主要事業一覧

☆は新規事業

一般財源欄中()書きは、ふるさと創生事業基金等を充当 (単位：千円)

主 な 事 業 名	事 業 費	一 般 財 源	摘 要
・用排水対策事業費	10,842	842 (10,000)	・土地改良区による用排水対策事業に対する補助金等
・広域農道整備事業費 H20県事業費 100,000	16,286	86 (1,600)	・須田農道延長整備事業負担金 事業主体＝県 負担割合 15% 全体延長 1,205m 農道整備
・土地改良事業費負担金	11,971	971 (11,000)	・国営信濃川下流地区かんがい排水事業費償還金負担金
・吉津川地区ほ場整備事業費 H20県事業費 380,000	25,434	34 (3,100)	・県営ほ場整備事業(担い手育成型)吉津川地区(下条地区)のほ場整備事業の実施 平成20年度 区画整理(11.5ha)及び測量試験費等
・高柳地区ほ場整備事業費 H20県事業費 50,000	10,694	81 (3,100)	・県営中山間地域総合整備事業高柳地区のほ場整備事業の実施 平成20年度 農業用排水施設及び農業集落排水施設等
・家畜堆肥処理施設建設調査費	20	20	・家畜堆肥処理施設建設調査費
☆農地・水・環境保全向上対策事業費	3,143	43 (3,000)	・農村環境向上のため農業者が実施する共同活動、営農活動事業への助成
・桐・松苗木購入費及び桐・松苗木植栽管理委託料	2,000	2,000	・桐・松苗木購入費及び桐・松苗木植栽管理委託料
・造林推進事業費	9,260	667 (5,000)	・受託事業資金利子補助金 ・森林環境保全整備事業費補助金 ・森林整備地域活動支援交付金
・林道布施谷長福寺線開設事業費	22,493	2,981	・布施谷長福寺線 平成20年度 開設延長 349m
・林道今滝冬鳥越線開設事業費 H20県事業費 80,000	9,092	92 (4,000)	・今滝冬鳥越線 事業主体＝県 総延長(13,320m、加茂市分11,788m) 負担割合7% 平成20年度 加茂市工区開設延長 450m
・林道大皆川線改良事業費	2,040	1,590	・大皆川線 総延長 1,500m 幅員 5m 平成20年度 改良工事、測量設計
・林道小皆川線改良事業費	1,577	1,127	・小皆川線 総延長 800m 幅員 4m 平成20年度 改良工事、用地購入
・漁業振興費	1,500	1,500	・加茂川漁業協同組合補助金等
・農業委員会費	13,126	10,004	・農業委員会費

主要事業一覧

☆は新規事業

一般財源欄中()書きは、ふるさと創生事業基金等を充当 (単位：千円)

主な事業名	事業費	一般財源	摘要
・地域交流センター費	7,383	2,367	・にいつフードセンター(1階)、市民交流センター(2階)及び中央コミュニティセンターを備えた地域交流センターの管理運営費
・中小企業等金融対策費	2,493,764	20,213	<ul style="list-style-type: none"> ・市制度融資審査会委員報酬等 ・地方産業育成資金預託金 88,000 ・中小企業振興資金預託金 60,032 ・工場等移転資金預託金 58,172 ・商店街近代化資金預託金 18,238 ・ふるさと就職支援資金預託金 4,704 ・商工組合中央金庫預託金 100,000 ・中小企業経営安定資金預託金 732,315 ☆第8次中小企業経営安定資金預託金 480,000 ・資金繰り円滑化借換保証制度についての加茂市の支援預託金 888,090 ・県信用保証協会保証料補助金20,000
・中小企業特別小口資金融資制度	111,549	493	・1件200万円を限度とする無担保無保証の中小企業向け融資制度
・企業設置奨励事業費	17,091	91 (17,000)	・市内に工場、事業所を新設及び増設等する者に固定資産税・都市計画税相当額を助成
・商店街近代化事業費	9,838	38 (9,800)	<ul style="list-style-type: none"> ・五番町商店街近代化促進事業費補助金等 ・五番町商店街アーケード建設費補助金 7,457
・加茂駅西口運営費	7,238	7,159	・加茂駅西口運営経費
・消費生活相談窓口設置費	50	50	・消費生活相談窓口の設置経費
・商工団体育成事業費	3,908	3,908	・加茂商工会議所中小企業施策推進費補助金等
・商業振興事業費	7,663	13 (6,900)	<ul style="list-style-type: none"> ・商店街協同組合が実施する共同事業及び商業近代化推進協議会への補助金等 ・ながいきストリート逸品フェア補助金 ・商店街イベント事業補助金 ・商店街再生支援事業補助金 ☆(穀町商店街アーケード屋根補修) ・商店街駐車場運営事業補助金
・桐タンス等販路開拓事業費	5,202	5,202	・国内・海外販路開拓事業補助金等
・産地振興事業費	2,086	2,086	<ul style="list-style-type: none"> ・新技術・新製品開発事業補助金 ・中小企業研修受講料補助金 ・展示会出品小間料補助金 ・加茂鉄工業協同組合研修事業補助金

主要事業一覧

☆は新規事業

一般財源欄中()書きは、ふるさと創生事業基金等を充当 (単位：千円)

主 な 事 業 名	事 業 費	一 般 財 源	摘 要
・加茂土産物センター・インフォメーションセンター管理費	4,998	4,158	・加茂土産物センター・インフォメーションセンター管理経費
・雪椿まつり事業費	4,591	4,591	・雪椿まつり開催事業費
・友好都市大島町交流事業費	1,035	1,035	・友好都市大島町交流事業費
・越後加茂川夏祭り開催事業費	2,320	2,320	・越後加茂川夏祭り開催事業補助金
・観光費	12,588	5,031 (7,000)	・観光施設管理費、観光宣伝費 ☆粟ヶ岳県民休養地桜植栽事業費
・菊花展費	1,281	1,281	・菊花展開催事業費
・産業センター費	31,314	11,666	・産業センター維持管理経費
道路・河川・公園・住宅関係 (自然に恵まれ潤いとゆとりのあるまちづくり)			
・交通安全施設整備事業費	8,500	8,500	・道路照明灯、道路反射鏡、防護柵等市道における安全施設の整備
・融雪施設整備事業費(臨交)	10,000	200	・消雪パイプリフレッシュ事業 穀町小橋線 さく井1ヶ所
・道路新設改良費(特定)	10,000	1,000	・稲荷面横線 総事業費 680,000千円 平成20年度 道路改良
・道路新設改良費 単独事業	30,000	30,000	・生活関連道路の整備 黒水丸山線外27線
・私道舗装事業補助金	600	600	・幅員2m以上の私道舗装補助
・出戸村松線県事業負担金 H20県事業費 30,000	3,000	300	・出戸村松線県事業負担金 道路改良
・天神林上条線県事業負担金 H20県事業費 13,000	1,300	200	・天神林上条線県事業負担金 道路改良
・水路改良費 単独事業	5,170	5,170	・都市、集落排水路整備 住寺堀排水路外5線
・河川環境整備費	8,824	24 (4,000)	・河川除草、ホタル川の維持管理 ・加茂川、下条川等の河道整備充実
・土地改良施設維持管理適正化事業	1,658	1,658	・適正化事業負担金 五反田排水路整備 菅端排水路整備
☆7.13信濃川災害復旧等関連緊急事業費	1,222	1,222	・平成16年7月13日豪雨災害による信濃川堤防嵩上げ事業に伴う、河川占用解除負担金 6.1 ha
・道路除雪費	36,091	35,954	・道路除雪費

主要事業一覧

☆は新規事業

一般財源欄中()書きは、ふるさと創生事業基金等を充当 (単位：千円)

主な事業名	事業費	一般財源	摘要
・街路事業費(単独)	445	445	・千刈駒岡線、根古屋中央線補修費等
・仲町以東街路事業費負担金 H20県事業費 160,000	12,800	700	・都市計画街路宮寄上加茂線県事業負担金 五番町街区 用地買収、建物補償
・まちづくり交付金事業費	120,030	30 (15,800)	【加茂川周辺地区】 48,030 ・根古屋中央線 L=100.0m 道路改良 ・防火水槽設置 40㎡級1基 ☆機関車軌道敷整備 1式 (冬鳥越スキーガーデン) ・事務費 ☆【加茂市西部地区】 72,000 ・大皆川線道路改良 L=170.0m 用地買収 ・辰の尾線側溝整備 L=105.0m ・新道線歩道整備 L= 95.0m ・信濃川堤防取付け道路整備負担金 ・事務費
・若宮公園整備事業費	30,000	0 (1,500)	・自然環境資源を生かし、若宮公園の整備を行う 芝生広場整備、敷地造成等
・公園緑地維持管理費	41,313	26,991 (10,000)	・公園、緑地の維持管理経費 ・石川公園の桜をライトアップ ・下条川ダムにヘラブナ2t放流 ・下条川ダム親水デッキ整備 ・加茂山公園雪椿原種植栽 ・信濃川河川敷公園調査費
・須田中央公園憩いと遊びの広場管理費	569	569	・須田中央公園憩いと遊びの広場の管理経費
☆子供の遊び場管理費	776	776	・子供の遊び場遊具等管理費(44ヶ所)
・住宅新築奨励金	7,000	0 (7,000)	・住宅新築に対し固定資産税相当額を交付(280㎡限度) 一般住宅 1年間 公共事業関連 3年間
・マイホーム支援資金預託金	131,857	0	・マイホーム支援資金預託金 住宅の新築、増改築に融資 市内建築業者に発注した場合には、金利を低く設定 市内業者へ発注 1.4% 市外業者へ発注 1.8%
・加茂市保有宅地取得資金預託金	48,000	0	・1件600万円を限度に、市が保有する宅地を取得する者に対する融資
・建築業技能向上助成金	200	200	・建築業組合員の技能向上活動に助成

主要事業一覧

☆は新規事業

一般財源欄中()書きは、ふるさと創生事業基金等を充当 (単位：千円)

主 な 事 業 名	事 業 費	一 般 財 源	摘 要
・市営住宅維持管理費	17,840	0	・市営住宅維持管理戸数 392 戸
・県営住宅維持管理費	2,573	0	・県営住宅維持管理戸数 168 戸
・再開発住宅管理費	1,194	0	・再開発住宅維持管理戸数 住宅16戸、店舗5戸、集会所1戸
<p>教育・文化・体育関係 (教育環境が充実し文化・体育活動が盛んなまちづくり)</p>			
・スクールバス運営費	64,258	64,258	<p>・小学校 39,636</p> <p>加茂小学校 バス4台 千刈1、2、3丁目・学校町・都 ヶ丘・希望ヶ丘・陣ヶ峰・赤谷の 一部</p> <p>加茂南小学校 バス3台 1区・2区・上3区・若宮町2丁 目・桜沢・秋房の一部・八幡の一 部</p> <p>下条小学校 バス4台 天神林・長福寺・下興野・福島・ 横江・中興野・下興屋向の一部・ 上下条</p> <p>七谷小学校 バス3台 七谷全域</p> <p>須田小学校 バス2台 田中新田・上鶴森・中鶴森・下鶴 森・北潟・五反田・後須田第一・ 後須田第二・後須田第三・後須田 第四</p> <p>加茂西小学校 バス1台 山島・川西・上諏訪ノ木</p> <p>石川小学校 ☆バス1台 大郷町一丁目・大郷町二丁目・ 高須町一丁目・寿町の一部</p> <p>・中学校 18,275</p> <p>加茂中学校 バス2台 加茂新田・山島・川西・千刈3丁 目・希望ヶ丘</p> <p>若宮中学校 バス1台 1区・2区・上3区</p> <p>葵中学校 バス2台 長福寺・下興野・福島・横江・ 上下条・中興野・下興屋向の一部 ・柳町の一部</p> <p>七谷中学校 バス2台 七谷全域</p> <p>須田中学校 バス1台 田中新田・上鶴森・中鶴森・ 下鶴森・砂押新田・前須田・北潟</p> <p>・障害のある小中学校生等 バス2台 6,347</p> <p>市内小中学校特別支援学級 月ヶ岡養護学校 適応指導教室 (勤労青少年ホームで開設)</p>

主要事業一覧

☆は新規事業

一般財源欄中()書きは、ふるさと創生事業基金等を充当 (単位：千円)

主 な 事 業 名	事 業 費	一 般 財 源	摘 要
・学校管理費(人件費含)	219,349	217,854	・小中学校管理運営費 188,988 ・特別支援学級介助員経費 30,361 小学校14名、中学校3名 ☆(小学校3名、中学校1名増員)
・学校営繕費	19,093	19,093	・小中学校施設の改修整備を図る
☆耐震補強事業費	21,000	0 (13,200)	・小中学校耐震診断及び耐震補強設計委託 下条小屋体及び須田小屋体 13,000 加茂中屋体 8,000
・不登校児童生徒適応指導教室運営費	970	970	・不登校児童生徒適応指導教室運営費
・外国青年招致事業費	5,734	5,734	・市単独のALTを雇用し、中学校の英語教育の充実を図る
・楽器整備費	912	912	・小中学校楽器購入費及び修繕料
・遠距離等通学費補助金	151	151	・小中学校遠距離等通学費補助金
・教育用コンピュータ整備費	5,207	5,207	・小中学校教育用コンピュータ整備等
・ひとづくり支援事業費	1,200	1,200	・小学校7校、中学校5校
・校外活動費	2,029	2,029	・校外活動及び部活動にスクールバスを利用 小学校 年間 152台 中学校 年間 181台
・学校給食費(人件費含)	164,052	164,032	・小中学校の給食にかかる経費 ・学校給食良質米(加茂産コシヒカリ)購入費補助金 2,460
・奨学資金貸付金	53,412	12,287	・新規貸付 15,384 (従来の金額の貸付及び主たる扶養者の失職等による増額貸付を実施) 高校生 7名 短大・専門学校生 16名 大学生 29名
・私立高等学校就学援助費	3,950	3,950	・私立高等学校運営費補助金 ・私立高等学校生徒学費助成金
・私立幼稚園運営費補助金	2,450	2,450	・私立幼稚園運営費補助金
・体育文化活動振興費	3,200	3,200	・児童・生徒輸送用バス借上等 ・体育文化活動費補助金
・温水プール費	55,595	27,355	・温水プール管理運営費 ・各種水泳教室の開催 12,000
・屋内ゲートボール場費	3,323	3,323	・屋内ゲートボール場兼テニス場管理運営費を市社会福祉協議会に補助

主要事業一覧

☆は新規事業

一般財源欄中()書きは、ふるさと創生事業基金等を充当 (単位：千円)

主 な 事 業 名	事 業 費	一 般 財 源	摘 要
・冬鳥越スキーガーデン費	18,218	14,022	・冬鳥越スキーガーデン管理費 ・バラ園整備委託 (約150種類 2,700本) ・花時計花壇整備委託 (直径20m 314㎡)
・サッカー場費	3,710	3,710	・サッカー場管理費
☆新潟国体開催事業費	32,274	7 (24,000)	・全日本アマチュアボクシング選手権大会(トキめき新潟国体ボクシング競技リハーサル大会)実行委員会補助金等
・体操トレーニングセンター費	4,826	4,766	・体操施設管理費
・二万年前旧石器公園管理費	613	613	・二万年前旧石器公園管理費
・吉津川地区ほ場整備事業遺跡発掘調査費	10,500	347	・吉津川地区ほ場整備事業に係る太田遺跡、荒又遺跡及び馬越遺跡の遺物整理
・国道403号線遺跡発掘調査費	6,600	0	・国道403号線遺跡の遺物整理、報告書作成
・市内遺跡試掘調査費	1,310	458	・市内遺跡試掘調査費
・旧法務局建物を美術・博物館にするための調査費	50	50	・旧法務局建物を美術・博物館にするための調査費
・文化財保護費	783	783	・文化財の保存管理経費 ・無形民俗文化財保存補助金
・市史編さん費	18,644	770 (15,000)	・古文書等歴史資料の調査整理 ・市史編さんだより発行
・図書館費	16,978	15,855	・図書館管理運営費
・図書等購入費	13,184	13,184	・図書等の購入費
・図書館整備費	136	136	・視聴覚機器購入費
・文化会館費	31,425	8 (23,500)	・文化会館管理運営費
☆文化会館施設改修費	1,800	1,800	・文化会館トイレ洋式化改修費3ヶ所
・文化会館自主事業費	9,990	53 (3,500)	・自主事業費(12事業、17公演)
・社会体育活動推進費	4,743	4,743	・スポーツ団体補助及び各種スポーツ大会出場援助 ・スポーツ少年団等の対外遠征にスクールバス等を使用 ☆スポーツ選手合宿用寝具購入費
・少年剣道大会開催費補助金	200	200	・少年剣道大会開催経費への補助金
・社会教育団体等補助金	2,499	2,499	・社会教育団体等補助金 ・加茂郷菊花展開催費補助金 ・全国松坂&全国小唄日本一大会開催費補助金
・青少年育成団体連絡協議会補助金	4,918	4,918	・各地区青少年育成団体等補助金
・国際交流推進費	4,033	4,033	・国際交流推進費補助金等

主要事業一覧 ☆は新規事業
 一般財源欄中()書きは、ふるさと創生事業基金等を充当 (単位：千円)

主な事業名	事業費	一般財源	摘要
環境・衛生・消防・上水道・下水道関係 (安全で快適な暮らしよいまちづくり)			
・加茂川一斉清掃事業費	121	121	・毎年6月第一日曜日に実施
・環境衛生事業費	3,338	3,338	・衛生害虫駆除 ・公共下水道消毒委託料 ☆害虫駆除薬剤購入費補助金
・水と緑の環境づくり花いっぱい推進費	4,429	211 (4,000)	・花いっぱい運動の活動と推進
・自然環境保全対策費	538	538	・乱開発の未然防止と自然環境の保全を図る
・公害対策費	305	275	・水質・騒音・振動・悪臭公害の未然防止
・交通対策費	2,010	2,010	・交通安全運動費等 ・チャイルドシート購入費補助金
・自転車駐車場費	1,302	1,302	・自転車駐車場管理経費
・加茂市・田上町消防衛生組合負担金	341,454	341,454	・ごみ、し尿処理、斎場等にかかる負担金
・塵芥処理費	74,104	74,091	・ごみ収集業務委託 70,320 ・再生資源回収事業補助金 ・ごみ収集ステーション集塵箱購入費
・合併処理浄化槽設置整備事業費補助金	3,305	1,469	・合併処理浄化槽設置整備事業費補助金 10基
・し尿処理費	15,997	656	・し尿汲取委託料
・下水道事業特別会計繰出金	635,154	635,154	・下水道事業特別会計繰出金
・上水道費	41,602	20,802	・三条地域水道用水供給企業団出資金
・加茂警察署廃止阻止のための調査費	30	30	・加茂警察署廃止阻止のための調査費
・加茂川防災調査費	50	50	・加茂川防災調査費
・同報無線調査費	50	50	・同報無線調査費
☆自動体外式除細動器導入費	684	684	・自動体外式除細動器を導入する(市役所1台、文化会館1台)
・常備消防費	362,005	362,005	・加茂市・田上町消防衛生組合負担金
・消防団運営費	43,607	43,607	・消防団活動に係る運営費(消防団員 404人)

特別会計の概要

(単位：千円)

特別会計	本年度予算額	前年度予算額	主 な 事 業																								
国民健康保険特別会計	3,033,883 伸率 0.2%	3,028,301	①世帯数 4,477 世帯 ②被保険者数 8,231 人 後期高齢者医療制度創設に伴う対象者の減 (3,463 人減) ③国民健康保険税 728,666 千円 (14.8%減) ・毎年赤字の状態が続き、また後期高齢者医療制度創設の影響で国民健康保険税の応益割の賦課割合が低下する見込みであり、赤字の解消と応益割の賦課割合の適正化を図るため、やむを得ず国民健康保険税を1人当たり8.5%値上げせざるを得なくなりました。 ④保険給付費 1,954,286 千円 (0.3%減) ⑤人間ドック助成事業 888 件 対象年齢 30歳以上 ⑥出産育児一時金 19 件 一人当たり支給額 350 千円 ⑦葬祭費 62 件 一人当たり支給額 50 千円																								
老人保健特別会計	355,108 伸率△88.3%	3,043,550	①医療諸費 353,173 千円 後期高齢者医療制度(4月1日開始)に移行する前の1ヶ月分の医療諸費																								
☆ 後期高齢者医療特別会計	297,053 伸率 皆 増	-	①医療対象人員 4,751 人 75歳以上及び65歳から74歳までの方で一定の障害のある方 ②後期高齢者医療広域連合納付金 284,336 千円 (運営主体 県内全市町村が共同して創設した後期高齢者医療広域連合)																								
宅地造成事業特別会計	350,064 伸率△0.3%	350,984	①市内一円小規模住宅団地造成事業 ②若宮住宅団地・後須田住宅団地等分譲																								
下水道事業特別会計 特殊要因を除いた予算額	2,624,915 伸率△0.1% 1,526,115 伸率△2.0%	2,627,143 1,557,343	①事業認可面積 696.4ha ②平成19年度末供用開始区域予定 401ha ③事業進捗率19年度末見込 20年度末予定 整備率 57.6% 58.6% 普及率 58.5% 59.2% 水洗化率 74.1% 75.2% ④事業費 (1) 国庫補助事業 460,000 千円 ・雨水管渠工事 延長 47m ・污水管渠工事 延長 2,739m ☆処理場増設詳細設計業務委託 (2) 単独事業 84,300 千円 ・污水管渠工事等 延長 422m (3) 中越地域流域下水汚泥処理事業 9,000 千円 ・県への委託事業(構成市町村 5)																								
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">※特殊要因</th> <th colspan="2">(単位：千円)</th> </tr> <tr> <th></th> <th>本年度予算額</th> <th>前年度予算額</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>借 換 債</td> <td>713,000</td> <td>706,900</td> <td></td> </tr> <tr> <td>資本費平準化債</td> <td>298,800</td> <td>276,900</td> <td></td> </tr> <tr> <td>下水道事業債(特別措置分)</td> <td>87,000</td> <td>86,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>1,098,800</td> <td>1,069,800</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				※特殊要因		(単位：千円)			本年度予算額	前年度予算額		借 換 債	713,000	706,900		資本費平準化債	298,800	276,900		下水道事業債(特別措置分)	87,000	86,000		計	1,098,800	1,069,800	
※特殊要因		(単位：千円)																									
	本年度予算額	前年度予算額																									
借 換 債	713,000	706,900																									
資本費平準化債	298,800	276,900																									
下水道事業債(特別措置分)	87,000	86,000																									
計	1,098,800	1,069,800																									

特別会計の概要

(単位：千円)

特別会計	本年度予算額	前年度予算額	主な事業
介護保険特別会計	2,109,765 伸率 3.3%	2,041,436	①介護保険予定対象者数 8,627人 ②介護保険料 364,451千円 第1号被保険者(65歳以上) 月額保険料 3,500円 ③保険給付費 2,013,890千円 ・居宅介護サービス等給付費 ホームヘルプサービス事業 デイサービス事業 ショートステイ事業 訪問看護事業 デイケア事業 ・施設介護サービス等給付費 介護老人福祉施設 介護老人保健施設 介護療養型医療施設 ・福祉用具購入費 ・住宅改修費 ・居宅介護サービス計画給付費 ☆介護予防サービス等給付費 ☆介護予防福祉用具購入費 ☆介護予防住宅改修費 ☆介護予防サービス計画給付費 ④介護認定審査費 14,706千円 ・認定審査会 51回開催 介護認定審査会委員報酬等 主治医意見書作成手数料等 ⑤地域支援事業費 61,879千円 ・介護予防事業費(65歳以上対象) 特定高齢者把握事業費 健康教育事業費 健康相談事業費 歯科保健対策事業費 機能訓練事業費 介護予防一般高齢者施策事業費 包括的支援事業費 ☆地域包括支援センター設置
在宅介護サービス事業特別会計	469,522 伸率 4.6%	448,777	①訪問看護ステーション運営費 24,810千円 ・訪問看護事業費 保健師・看護師・理学療法士が訪問 ②訪問介護事業費 227,330千円 ・ホームヘルプサービス事業(加茂福祉会へ委託) ☆ホームヘルパー70人 ホームヘルパーを65人から70人体制にし在宅福祉サービスの強化推進を図る ③通所介護事業費 136,298千円 ・デイサービス事業(加茂福祉会へ委託) 平成園、第二平成園で実施 ④短期入所事業費 3,129千円 ・老人ショートステイ事業 介護保険の給付限度を超える分を市単独で助成 ⑤居宅介護支援事業 サービス計画費 186千円 ⑥在宅介護・看護支援センター運営費等 26,568千円 在宅高齢者等の相談・介護保険サービス提供機関との調整の実施

水道事業会計の概要

(単位：千円)

区 分	項 目	本年度予算額	前年度予算額	伸 率
水道事業会計	(収益的収支)			
	収入 水道事業収益	529,995	533,844	△ 0.7
	支出 水道事業費用	610,453	605,940	0.7
	差引	<u>△ 80,458</u>	<u>△ 72,096</u>	11.6
	(資本的収支)			
	収入 資本的収入	69,786	198,174	△ 64.8
	支出 資本的支出	152,479	288,001	△ 47.1
	差引	<u>△ 82,693</u>	<u>△ 89,827</u>	△ 7.9
	(損益勘定留保資金)			
	過年度分	66,827	60,837	9.8
当年度分	169,557	167,712	1.1	
計	<u>236,384</u>	<u>228,549</u>	3.4	
	収支差引	73,233	66,626	9.9
事業概要	① 業務予定量			
	(1) 給水戸数	9,990 戸		
	(2) 年間総給水量	4,047,550 m ³		
	(3) 一日平均給水量	11,089 m ³		
	② 主な建設改良事業			
	(1) 配水管布設事業	24,500千円		
	・猿毛・小貫地内		延長	830m
	(2) 配水管移設事業	37,200千円		
	・下水道関連事業	八幡猿毛線等	延長	455m
	・国県道整備関連事業	出戸村松線等	延長	320m
③ 本年度予算は、73,233千円の黒字である				
④ 県内20市中最低の水道料金を堅持する				
⑤ 平成19年度において加茂市全域の上水道整備が完了し、今年度もすべての加茂市民に粟ヶ岳の水を供給する				

Ⅲ 資 料

歳入款別一覧表（対前年比較）

（単位：千円）

款	本年度予算額	前年度予算額	比 較	構成千分比
1 市 税	3,088,191	3,157,020	△ 68,829	236
2 地方譲与税	172,000	172,000	0	13
3 利子割交付金	15,000	15,000	0	1
4 配当割交付金	10,000	7,000	3,000	1
5 株式等譲渡所得割交付金	8,000	8,000	0	0
6 地方消費税交付金	300,000	310,000	△ 10,000	23
7 自動車取得税交付金	70,000	70,000	0	5
8 地方特例交付金	28,000	30,000	△ 2,000	2
9 地方交付税 （臨時財政対策債を加算した場合）	3,706,000 (3,980,000)	3,536,000 (3,827,000)	170,000 (153,000)	283
10 交通安全対策特別交付金	8,500	8,500	0	1
11 分担金及び負担金	154,010	171,296	△ 17,286	12
12 使用料及び手数料	279,913	280,404	△ 491	21
13 国庫支出金	599,467	578,929	20,538	46
14 県支出金	522,892	495,602	27,290	40
15 財産収入	10,173	12,395	△ 2,222	1
16 寄附金	2,412	2,689	△ 277	0
17 繰入金	390,874	596,097	△ 205,223	30
18 繰越金	30,000	30,000	0	2
19 諸収入	3,024,568	3,046,668	△ 22,100	231
20 市 債	679,000	905,400	△ 226,400	52
（市債の内訳）				
臨時財政対策債・借換債を除く市債	315,600	476,600	△ 161,000	24
臨時財政対策債	274,000	291,000	△ 17,000	21
借 換 債	89,400	137,800	△ 48,400	7
歳 入 合 計	13,099,000	13,433,000	△ 334,000	1,000

* 臨時財政対策債の元利償還金は全額国が負担

歳出款別一覧表（対前年比較）

（単位：千円）

款	本年度予算額	前年度予算額	比較	本年度の財源内訳				構成 千分比
				特定財源			一般財源	
				国県支出金	地方債	その他		
1 議会費	150,291	150,844	△ 553				150,291	11
2 総務費	1,020,278	1,173,131	△ 152,853	79,256	119,900	54,649	766,473	78
3 民生費	3,340,034	3,174,576	165,458	836,673	28,000	521,871	1,953,490	255
4 衛生費	748,293	833,656	△ 85,363	5,368	20,800	40,394	681,731	57
5 労働費	88,600	88,154	446			36,017	52,583	7
6 農林水産業費	335,357	390,585	△ 55,228	26,565	54,200	44,188	210,404	26
7 商工費	2,781,004	2,784,360	△ 3,356	44,750		2,609,329	126,925	212
8 土木費	1,475,182	1,576,463	△ 101,281	95,141	89,400	250,686	1,039,955	113
9 消防費	420,014	412,686	7,328				420,014	32
10 教育費	1,212,986	1,206,614	6,372	31,822	7,800	175,968	997,396	93
11 災害復旧費	4,234	4,234	0				4,234	0
12 公債費	1,512,726	1,627,696	△ 114,970	15	84,900	16,540	1,411,271	115
借換債分を除く公債費 （うち地方交付税算入分） （市純負担分） 借換債分	1,427,826 (755,865) (671,961)	1,489,896 (745,187) (744,709)	△ 62,070 (10,678) (△ 72,748)	15		16,540	1,411,271	109
13 諸支出金	84,900	137,800	△ 52,900		84,900			6
14 予備費	10,000	10,000	0				10,000	1
歳出合計	13,099,000	13,433,000	△ 334,000	1,119,590	405,000	3,749,642	7,824,768	1,000

性質別経費一覧表

(単位：千円・%)

区 分	平成 19 年度		平成 20 年度		
	当 初	構成比	当 初	構成比	前年比
1. 消費的経費	6,834,144	50.9	6,905,759	52.7	1.0
(1) 人件費	2,483,336	18.5	2,366,323	18.1	△ 4.7
(2) 物件費	1,620,800	12.1	1,491,580	11.4	△ 8.0
(3) 維持補修費	163,058	1.2	160,648	1.2	△ 1.5
(4) 扶助費	1,244,872	9.3	1,283,070	9.8	3.1
(5) 補助費等	1,322,078	9.8	1,604,138	12.2	21.3
2. 投資的経費	565,757	4.2	499,236	3.8	△ 11.8
(1) 普通建設事業	561,523	4.2	495,002	3.8	△ 11.8
ア 補助事業	253,734	1.9	206,798	1.6	△ 18.5
イ 単独事業	307,789	2.3	288,204	2.2	△ 6.4
(2) 災害復旧事業	4,234	0.0	4,234	0.0	0.0
ア 補助事業	0	—	0	—	0.0
イ 単独事業	4,234	0.0	4,234	0.0	0.0
3. 公債費	1,627,655	12.1	1,512,685	11.5	△ 7.1
借換債分を除く公債費	1,489,855	11.1	1,427,785	10.9	△ 4.2
借換債分	137,800	1.0	84,900	0.6	△ 38.4
4. 積立金	46,468	0.3	54,333	0.4	16.9
5. 投資及び出資金・貸付金	2,942,423	21.9	2,886,150	22.0	△ 1.9
6. 繰出金	1,406,553	10.5	1,230,837	9.4	△ 12.5
7. 予備費	10,000	0.1	10,000	0.1	0.0
合 計	13,433,000	100.0	13,099,000	100.0	△ 2.5

※ 補助費等が21.3%増加したのは、老人保健制度が新たに後期高齢者医療制度に移行したため、老人保健特別会計繰出金が222,855千円減となり、補助費等として後期高齢者医療広域連合負担金が250,883千円増となったことによる。